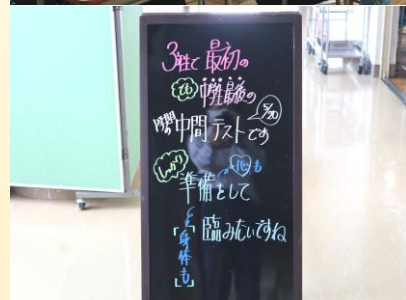


挑戦した経験の積み重ねは将来きっと役に立つ

近畿・東海地方も梅雨入りという知らせがありました。例年よりも早い入梅となっています。今週は山梨県でも雨や曇天の日が多いようです。いよいよ20日(木)に本年度初の定期テストが実施されます。一年生にとっては初めての定期テストですから緊張もしますよね。中学生ともなるとテストを受ける機会が増えます。確かに試験を受けることはしんどいことではあります。でも試験や部活動の試合にしても、これはみなさんの実力を試す、絶好の機会です。

将来、みなさんが羽ばたいていく社会は矛盾の多いところですよ。みなさんがその社会にでて困難に出会ったとき、それを自分自身の力で、一つ一つ解決していかなければなりません。そのようなときに、日頃から小さなチャンスに挑戦し、困難を打開する経験を積み重ねていくことはどれほど役に立つかわかりません。テストに対する姿勢には、私は2つあると思います。一つはテストから逃げようとする姿勢です。「テストは嫌だ。この世からテストなどなくなればいいのに。」と言って逃げようとする人もいます。もう一つは、テストに真っすぐに立ち向かっていく姿勢です。何か試練にぶつかったときに、あなたは逃げますか？それとも真正面からぶつかっていきますか？もちろん、全力で体当たりして取り組んでいくでしょう。それが正しい姿勢です。年に数回ある定期テストだけでなく、部活動やクラスのこと、友人関係のことなど、いろいろな問題に直面したとき、知恵と勇気をふりしぼって解決にあたってください。「問題解決力」・・・、これから社会にでてたときにどれほど大きな力になるかわかりません。そういう意味でもテストに真正面から立ち向かい、社会に出て大きな仕事を成し遂げる人になってほしいと願っています。テストに挑戦した経験は将来きっと役に立ちます。頑張りましょう！



各種大会での活躍

4月29日(木)、5月1日(土)、5月2日(日)と中巨摩選手権大会・交流試合が行われました。どの種目も3年生を中心に健闘していました。また、県選手権大会も実施されています。県大会等の結果も随時掲載していくようにしたいと思います。

<中巨摩選手権大会の結果>

部活動名	男女	結果 試合1	結果 試合2
バレーボール	女子	予選リーグ戦 対 甲西中 2-1 ● 対 櫛形中 2-0 ●	
バスケットボール	男子	1回戦 対 甲西中 79-45 ●	
	女子	1回戦 対 竜王中 41-61 ○ 2回戦 対 甲西中 66-26 ●	代表決定戦 対 押原中 36-38 ○ 対 玉穂中 59-38 ● 6位
軟式野球	男女	Bパート決勝 対 若草中 4-0 ● 2位 県大会出場	



＜県選手権大会の結果（5/17まで）＞

部活動名	男女	結果 試合1	結果 試合2
軟式野球		2回戦 対 葦崎東 0 - 5 ○	準々決勝 対 甲府城南 3 - 2 ● ベスト8
硬式テニス	男子	団体戦 1回戦 対 上条中 2 - 3 ○ 2回戦 対 甲府東中 4 - 1 ● ベスト8	個人ダブルス 飯窪煌・伊藤輝良 ベスト8
	女子	団体戦 1回戦 対 甲府城南中 5 - 0 ●	



子育て談話室① ～人間関係は・・・～

現代社会は、情報があふれて、何が正しくて、何が価値あることなのか、ということが不易なのかなど、とてもわかりにくい時代となっています。この難しい時代に、“子育て”という一大事業を行っている保護者の皆様方に、私なりに大切にしたいほうがいいと考える『子育てのポイント』を提案させていただくのが、このシリーズです。少しでも皆さんの今後の子育てに役立てていただけるようなシリーズにしていきたいと思っております。お付き合いの程よろしくお願いいたします。早速ですが、保護者のみなさんへ問題です。

問題：（ ）のなかに入る言葉は何でしょうか？

人間関係は（ ）です。（ ）は先に笑わない

正解は“鏡”です。「人間関係は鏡です。鏡は先に笑わない。」という言葉があります。自分が先に笑いかけないのに、人はほほ笑みかけてはくれない。自分があいさつの言葉かけをしないのに、人があいさつをしてくれるわけがない。実に意味深い言葉です。そして、さらにこの言葉をアレンジすると、こんなことも言えます。

子どもの（ ）は鏡です。あなたの（ ）の鏡です。

わかりますか？答えはたくさんあります。

ことば・・・子どものことばが「きつい」と思ったら、「あれ？私？」、「きついのかな？」

態度・・・子どもの態度が「人の悪いところばかり指摘する」と思ったら、「あれ？私？」、「子どもの悪いところばかり探しているのかな？」

顔・・・子どもの顔に「表情がない」「笑顔がない」と思ったら、「あれ？私？」、「人に表情豊かに接している？」「笑顔で接している？」

姿・・・子どもの姿に「活気がない」「元気がない」と思ったら、「あれ？私？」、「日々の生き方に活気がない？」「私が元気がないのかな？」

どうでしょう。私たちは、ついつい「あの子はまったく・・・」とすべてを子どものせいにして、子どもを正そうとしてしまいかちです。でも、みなさんは鏡を見て映っている自分の髪型がおかしかったら、鏡を直しますか？そうではなく、自分の髪型を直しますよね？これって当たり前ですよ。でも日々の生活の中では、鏡の中を一生懸命に正そうとしているときがあります。外から見ると滑稽ですが、本人にはなかなかわかりません。

かく言う私も、自分の子どもを見て、「あの子はまったく・・・、あっ、しまった！自分の姿か！」といつも自己反省をしています。